

レポート画面 API [1.0]

管理画面で作成いただいたレポートは本 API から呼び出すことによって、次回以降管理画面にログインすることなく抽出が可能となります。

•API の URL 取得方法

レポート画面にて取得されたいレポートを選択または作成後、「レポートの抽出」ドロップダウンより「API で取得」を選択ください。



表示された URL を利用してレポートをダウンロードしてください。



・URL

API のリクエスト URL は下記のフォーマットで出力されます。

リクエストURL:

```
https://ran-reporting.rakutenmarketing.com/ja/reports/<レポート種別>/filters?percent_change=<Y/N>
&date_range=<対象期間>&include_summary=<Y/N>&network=11&previous_date_range=<比較対象期
間>&tz=<GMT/JST>&date_type=<データ送信日/購買日>&token=<token>
```

※新機能追加時にパラメータが追加される場合がございます。最新の仕様書をご確認ください。

・フォーマット

- ・文字コードは「UTF-8 BOM 付き」となります
- ・データはカンマ区切り、改行コードは CRLF となります。
- ・文字列が含まれる下記などの項目は、"" (ダブルクォート) で囲まれます
 - U1
 - 広告主名
 - オーダーID
 - 購買時刻
 - SKU
 - 成果データ処理時刻

・制限事項

最新のデータを 1 日の間に何度か取得する場合も 15000 回まではリクエストが可能となります。

・パラメータ

レポート種別

【レポート種別】

オーダー別: individual-item-report

リンク種別: link-type-report

メディア最適化: media-optimization-report

報酬対象外: non-commissionable-sales-report

プログラム別: offer-report

商品別: product-success-report

日別: revenue-report-by-day

月別: revenue-report-by-month

EC サイト別: sales-and-activity-report

メンバー別: signature-activity-report

メンバー別詳細: signature-orders-report

カスタムレポート: 保存されたレポート名 (日本語の場合エンコード後の名前)

比較対象期間との差(%表示) ※比較する場合のみ

[percent_change=有/無]

有り:Y

無し:N

対象期間(標準指定の場合)

[date_range=対象期間]

昨日:yesterday

直近7日間:last-7-days

今月:this-month

前月:last-month

今四半期:this-quarter

前四半期:last-quarter

今年:this-year

前年:last-year

対象期間(カスタム指定の場合)

開始日: [start_date=yyyy-mm-dd]

終了日: [end_date=yyyy-mm-dd]

サマリー表示

[include_summary=有/無]

有り:Y

無し:N

ネットワーク

[network=11]

日本ネットワークは「11」固定

比較対象期間(標準指定の場合) ※比較する場合のみ

[previous_date_range=比較対象期間]

前週:previous-week

前月:previous-month

前四半期:previous-quarter

前年:previous-year

比較対象期間(カスタム指定の場合) ※比較する場合のみ

開始日: [previous_start_date=yyyy-mm-dd]

終了日: [previous_end_date=yyyy-mm-dd]

タイムゾーン

[tz=GMT/JST]

GMT:GMT

JST:Asia%2FTokyo

抽出基準

[date_type=購買日/データ送信日]

購買日:transaction

データ送信日:process

※購買日はエンドユーザが広告主サイトで商品を購入した日、データ送信日は広告主がリンクシェアに成果データを送信し処理が完了した日となります。

トークン

[token=token]

変更しないでください。変更した場合レポートを取得できません。

※セキュリティの都合上更新される場合は、「管理画面」→「リンク」→「Web サービス」→「セキュリティトークン」→「トークンの更新」を実行してください。ただし、古いトークンを利用した API の URL は無効となります。

日付フォーマット

[date_format=日付フォーマット] (オプション)

抽出するレポートの日付フォーマットを指定できます。

以下のフォーマットの指定が可能です。

m/d/YY

YYYY/mm/dd

mm/dd/YY

dd/mm/YY

dd/mm/YYYY

m-d-yy

YYYY-mm-dd

mm-dd-YY

dd-mm-YY

dd-mm-YYYY

指定しない場合は yyyy/mm/dd 形式となります。

上記のフォーマットを指定した場合、エラーとなります。

•API の URL 一例

下記の URL はオーダー別レポートを、GMT ベースで 2016/2/1～2016/2/5 までの間、データ送信日で前年比較したレポートとなります。比較期間との差(%)を表示し、またレポートヘッダーにサマリー情報が含まれます。

リクエストURL:

```
https://ran-reporting.rakutenmarketing.com/ja/reports/individual-item-report/filters?  
percent_change=Y&start_date=2016-02-01&end_date=2016-02-  
05&include_summary=Y&network=11&previous_date_range=previous-  
year&tz=GMT&date_type=process&token=ZW5jcnlwdGVkYToyOntzOjU6IIRva2VuljtzOjY0OilyNjU3Ym  
VkZTA3OGI0ZDIzYjc0YTYzNzg1NTVhZmQ4NTQzNDE3NDU2NmM1YzA3ZGY4Mzc2OTlwNWQ0Nzh  
jNjU3litzOjg6IIVzZXJUeXBlljtzOjk6IIB1Ymxpc%3D%3D
```

更新履歴

更新日	バージョン	概要
2016年2月	1.0	初版
2016年3月	1.1	改行コードをCRLFに変更
2023年12月	1.2	日付フォーマットを追加